

# 安全見える化パネル展を開催

～第72回 全国産業安全衛生大会～

全国初

期間：10月30日(水)～11月1日(金)

会場：インテックス大阪 5号館

於：緑十字展 2013 in 大阪

## ◆大阪労働局による 全国初の試み！

10月30日(水)から11月1日(金)までの3日間、大阪城ホールをメイン会場に開催される第72回全国産業安全衛生大会（主催：中央労働災害防止協会）に併せてインテックス大阪5号館で安全衛生保護具・安全機器等の展示や安全衛生の最新情報と技術を紹介する「緑十字展 2013」が開催されます。

大阪労働局では、全国初の試みとして、この会場内に専用ブースを設け、「ゼロ災・大阪『安全見える化運動』」を通して収集した「安全の見える化」事例を「安全見える化パネル展」として、これらの取組を広く紹介することとしています。



緑十字展のポスター（中央労働災害防止協会）

## ◆自社で導入したい「いいね！」事例を表彰

「安全見える化パネル展」では、収集した 500 件を超える事例の中から 49 件の好事例を厳選し展示します。

来場者の方には、「自社でも導入したい事例」「安全見える化に相応しい事例」など「いいね！」と思った事例を選出していただき、来場者の投票により決定した優秀事例を 12 月（後日確定しだい発表予定）に大阪労働局長が表彰し、併せてプレス発表を行うこととしています。

## ◆ゼロ災・大阪「安全見える化運動」展開中

「第 12 次労働災害防止計画」を踏まえ、大阪労働局では本年 4 月から労働災害の減少に向けた「大阪労働局労働災害防止推進計画」をスタートさせています。

安全見える化運動は、この計画の目標を達成するため「安全の見える化」の普及促進を図ることを目的とした啓発運動です。職場に潜む危険や安全衛生活動等を積極的に目に見える形にすることにより、労使の自主的な労働災害防止活動を促進し、健康が確保され安全・安心な現場・職場の実現を図ろうとするものです。

安全見える化パネル展は、安全の見える化の普及促進を図る活動の一環と位置づけられます。「災害ゼロ・疾病ゼロの大阪」を実現することを究極の目標とし、この運動が全国で展開されることを願い展示することとなったものです。



### 【緑十字展】

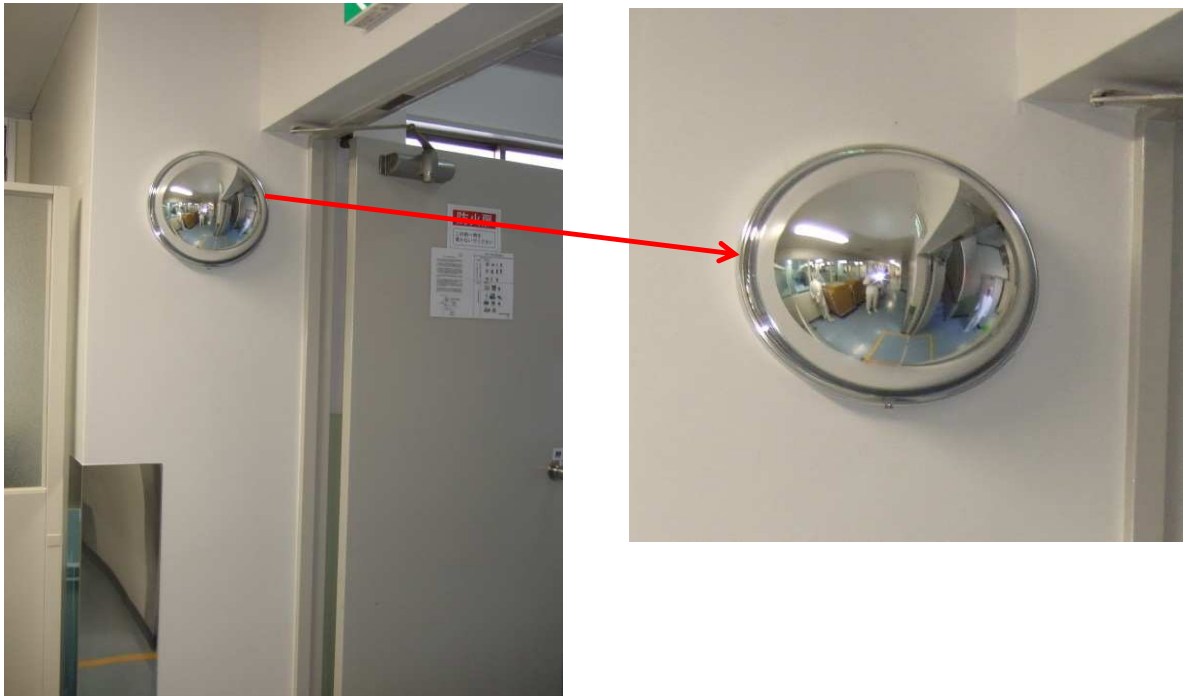
安全衛生保護具、機械の本質安全化にかかる機器、職場環境・作業方法の改善機器、健康増進機器等の展示や展示等に関連した講演・セミナーを通じて、職場の安全衛生を普及・促進し、労働災害の防止、働く人の心身両面にわたって健康で快適な職場環境づくりに関する安全と健康の最新情報と技術を紹介する、わが国最大の展示会です。

第 1 回緑十字展は昭和 43（1968）年 9 月 30 日から 10 月 7 日にかけて、東京都港区の安全会館前広場および安全会館において、全国労働衛生週間にあわせて開催されました。翌年より毎年、全国産業安全衛生大会と同時開催するようになり、現在に至っています。

# 「安全の見える化」事例

(展示例)

## 死角部分の「見える化」による接触災害防止



出会頭の衝突を避けるため、カーブミラーを設置し、死角部分を可視化している。

## 走行速度の「見える化」による接触等災害防止



フォークリフトの運転席と車体後部にスピード警報装置を設置し、運転手と周囲の作業者に走行速度を可視化している(黄色 = 時速10km超え、赤色 = 時速20km超え)。